別紙

令和８年度校区まちづくり交付金　交付決定助言書
【美園小学校区まちづくり協議会】

〔交付決定にかかる条件〕

※下記に記載の〔交付決定にかかる条件〕については、年度内の活動の中で実践や実施に向けた検討を進めてください。その実績や検討状況については、実績報告書に記載いただき、ご報告ください。

〇チャレンジメニュー①：1-②子どもの参画

・訓練の実施にあたっては、子どもたちが「自分の命は自分で守る」という自助の意識を育むことや学校で学んだ知識を家族と話し合うことで、家庭内での防災意識の向上につなげることも大切です。具体的には、火事を見つけた際に、大人に助けを求めることや、火事の現場では姿勢を低くしてハンカチなどで口元を抑えることなど、危険回避方法を身につけることや、大人に知らせる等、救助に力をかしてくれる大人との情報共有の方法を習得する取り組みについてもご検討ください。

・小学生、中高生など、年代ごとの段階に応じた目的や目標を設定し、多様な年代の参画につながるプログラムの構築についてご検討ください。

〇取り組み①：災害に強いまちづくり

・子どもたちの主体的な視点、校区住民の防災意識の醸成、担い手確保など、期待された効果がどの程度得られたのかの検証の実施についてご検討ください。あわせて、本取り組みを発災型防災訓練などへ段階的に発展させる手法についてもご検討ください。

・いつ起こるか分からない災害に対応するためには、防災リーダー以外の住民もいざという時に動けることが重要です。防災リーダーの学習成果を地域住民に還元し、地域全体の防災力を高めていく取り組みについてご検討ください。

〇取り組み④：子どもの居場所づくり

・開催後にアンケート調査などを実施し、子どもたちに対する効果測定や次年度の取り組みへの意見集約の実施及びその結果の取り組みへの反映についてご検討ください。あわせて、対象を中学生に広げることについてもご検討ください。中学校のクラブ活動の地域移行が進められていることから、本取り組みが中学生の居場所にもなることが期待されます。また、卒業生も訪れているようですので、中学生が運営に関わることができる仕組みの構築についてもご検討ください。

〇取り組み⑤：子ども体験学習

・毎年恒例の事業のようですが、より多くの児童が参加できるよう、これまで参加したことのない児童も参加できるような工夫の実施についてご検討ください。

・体験学習の訪問先について子どもの意見を取り入れて検討する手法についてご検討ください。

別紙

〇取り組み⑧：健康交流活動
・世代を超えた交流を目的とされているので、例えば、小中学生にお手伝いしてもらったり、違う団体にも声をかけるなどで、初めての方や若い方が参加したくなる工夫についてご検討ください。

〔今後の活動にかかる助言〕
※下記に記載の〔今後の活動にかかる助言〕については、まち協活動でご活用ください。こちらの項目については、実績報告の際の実施状況等のご報告は不要です。

〇チャレンジメニュー②：4-③まち協構成団体以外の主体との連携
・多様な関係者との連携が図ることができていると思います。今後についても、引き続き継続して実施してください。

〇取り組み⑤：子ども体験学習
・遠方の民間施設であるキッザニアも魅力的な施設ですが、中学生の職場体験の小学生版として、地元の中小企業と連携し、小学生が体験や見学できる場所を探し実施することで、より多様な連携が期待できるかと思います。

〇取り組み⑪：公共場所の清掃活動
・遊具も充実した広い公園で、多くの利用者があり、掃除への参加者が多いのも納得です。今後についても、引き続き継続して実施してください。

〇取り組み⑫：河内木綿の栽培
・作業の告知だけでなく、河内木綿の歴史や利用方法、実際に利用し制作したものなど河内木綿の栽培から利用までをセットで行うことが伝承につながると思います。今後についても、引き続き継続して実施してください。

<全体を通して>
・構成団体以外との協働の取り組みも盛んに行われており、若い人の参画も見られますので、今後、役員交代など体制の変わり目においても人材が豊富に揃っていることを期待します。他地域のモデルになると思います。
・北山本小学校区で企画されている「こども防災士」の取り組みは有意義と思います。美園小学校区もかなり丁寧な、子どもたちを巻き込んだ防災の取り組みを考えられていますが、こういった「こども防災士」（あるいは大人の防災士も増やしていくことも含め）取得者を増やし、防災減災活動に活用していくような、次につながっていく展開も考えて、進めていくこともありかもしれません（既に取り組まれていたらご容赦ください）。

別紙

・学校園との防災活動が軌道に乗れば、次は、校区内事業者等との取り組み企画になると思います。地域の多様な主体と連携して、校区内事業者等とも展開出来ていくように、最終ゴールとしてはご検討ください。

（神戸市長田区真野のまちづくり参考：
https://sugoist.pref.hyogo.lg.jp/coco/report11_mano/）

・美園小学校区は他校区の参考になるような取り組みをされていると思いますので、それらを広く発信するとともに、上記の「真野のまちづくり」事例などにも学びながら、毎年度バージョンアップを図っていってください。